

報告事項ネ

企画展「受贈記念 垣田堅二郎(かきた・けんじろう)コレクション展」
の開催について

企画展「受贈記念 垣田堅二郎コレクション展」の開催について、別紙のとおり報告します。

令和3年3月20日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

企画展「受贈記念 垣田堅二郎(かきた・けんじろう)コレクション展」の開催について

令和3年3月20日
博 物 館

1 概 要

当館は令和2年度に倉吉市在住の垣田堅二郎氏より、版画作品を中心とした167点の美術作品の寄贈を受けました。これを記念して、コレクションの全貌を紹介する展覧会を開催します。

鳥取県では、令和7年春に新しい県立美術館の開館を予定しており、日本画や洋画といったジャンルをふまえた常設展示室を設け、多様な所蔵作品を紹介する予定です。

今回の受贈によって、これまで当館では比較的手薄であった近現代版画の所蔵内容が充実し、コレクションの核となる名品を得たこととなります。本展は、これまで紹介する機会が少なかった本格的な版画展になりますので御期待下さい。

<見どころ>

(1) ジョルジュ・ルオーの版画集「流れる星のサーカス」

受贈作品には、日本でも根強い人気のあるジョルジュ・ルオーの代表的な版画集のひとつ「流れる星のサーカス」全17点が含まれており、それらをすべて御紹介します。

(2) 深澤幸雄(ふかざわ・ゆきお)、菅井汲(すがい・くみ)の作品

コレクションには27名の作家が含まれていますが、なかでも日本を代表する銅版画家の深澤幸雄、パリで活動を続けた菅井汲の二人の作家については、代表的な名品が集中的に収集されましたので御紹介します。さらに宇佐美圭司(うさみ・けいじ)、李禹煥(リー・ウーファン)、中林忠良(なかばやし・ただよし)といった日本の近現代版画史を語る際には欠かせない作家の代表作も数多く収められましたので、併せて御紹介します。

2 会 期 等 令和3年4月10日(土)から5月9日(日)まで 27日間(月曜休館)

3 会 場 鳥取県立博物館2階 第1・第2特別展示室

4 主 催 鳥取県立博物館

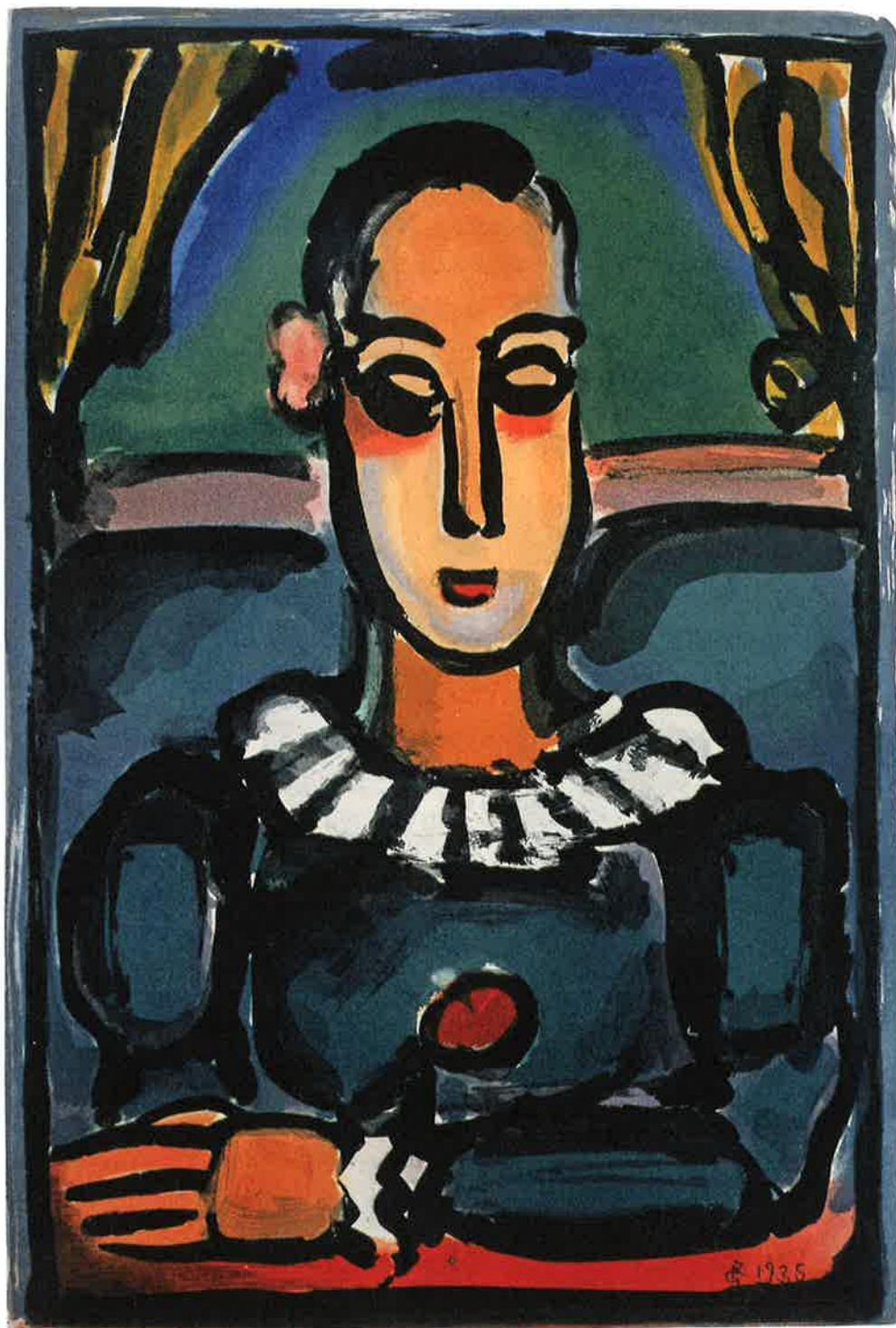
5 協 賛 日本通運(株)、(株)モリックスジャパン、(株)吉備総合電設、三和商事(株)、(株)鳥取県情報センター

6 料 金 一般600円(前売および20名以上の団体は400円)
(大学生以下、70歳以上の方、学校教育活動での引率者、障がいのある方・要介護者等及びその介護者は無料)

7 関連事業 講演会、関連映画等上映、ギャラリートーク等(別添チラシ参照)

受贈記念 垣田堅二郎コレクション展

近現代版画の魅力 — ルオー、クラーク、菅井汲、深澤幸雄、李禹煥らを中心に —



ジョルジュ・ルオー 「流れる星のサーカス」より「II - 黒いピエロ」1935年、アquarelティント+紙、鳥取県立博物館蔵 © ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 G2426

2021年 4月10日(土) ~ 5月9日(日)

※休館日: 会期中4月の毎週月曜日

【開館時間】 午前9時~午後5時 ※入館は閉館の30分前まで

【観覧料】 一般: 600円(前売・20名様以上の団体料金: 400円)

※次の方は無料です。◎大学生以下 ◎学校教育活動での引率者 ◎障がいのある方、難病患者の方、要介護者等およびその介護者 ◎70歳以上

【会場】 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

【主催】 鳥取県立博物館 【協賛】 日本通運 モリックスジャパン 吉備総合電設 三和商事 TIC 鳥取県情報センター

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本展の会期や内容に変更が生じる可能性があります。最新情報は鳥取県立博物館ホームページにてご確認ください。

〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2丁目12-1 TEL.0857-26-8042 FAX.0857-26-8041 <https://www.pref.tottori.lg.jp/museum/> E-mail: hakebutsukan@pref.tottori.lg.jp



鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

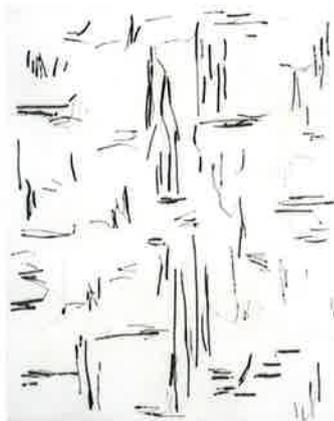
受贈記念 垣田堅二郎コレクション展

近現代版画の魅力 ルーオー、クラウヴェ、菅井汲、深澤幸雄、李禹煥らを中心に—

鳥取県立博物館では令和2年度に、倉吉在住の垣田堅二郎氏より版画作品を中心に167点の美術作品の寄贈を受けました。このコレクションは、菅井汲や宇佐美圭司、李禹煥、小野木学といった日本を代表する美術家の多くの優れた版画作品を含み、とりわけ深澤幸雄による銅版画約30点、日本でも人気のあるジョルジュ・ルーオーの版画集『流れる星のサーカス』17点など、まとまった作品群を含んでいます。

これによって、県立博物館の美術部門においてこれまで所蔵作品が比較的少なかった近現代版画のジャンルに関しても、一挙に作品の厚みが増すこととなります。この受贈を記念して、県立博物館では「受贈記念 垣田堅二郎コレクション展」を開催することといたしました。この展覧会では今回寄贈を受けた作品を全点展示して、近代から現代にいたる版画表現の多様性と可能性を紹介したいと考えています。

令和7年春には新しい県立美術館の開館が予定されています。今回の展覧会では、新しい美術館においてもコレクションの主要な一角を占めることとなるこれらの作品を初めて公開し、新しい美術館の建設に向かう気運を盛り上げていきたいと考えます。



1. 菅井汲 [GUEST I] 1980年、シルクスクリーン・紙 DR 2. ジョルジュ・ブラック《静物》1922-23年、アクアティント・紙 ©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 G2426
3. 李禹煥《廃墟へ2》1986年、ドライポイント・紙 ©2021 LEE Ufan 4. 深澤幸雄《走れメロス》1994年、エッチング・紙 ※作品は全て鳥取県立博物館蔵



交通のご案内

- ◎ JR鳥取駅からバスで
 - a. 100円バス「くる梨(緑コース)」で「①仁風閣・県立博物館」下車すぐ
 - b. ループ麒麟獅子「③鳥取城跡」下車すぐ
 - c. 砂丘、湖山、賀路方面行「西町」下車約400m
 - d. 市内回り岩倉、中河原方面行「わらべ館前」下車約600m
- ◎ JR鳥取駅からタクシーで…約10分
- ◎ 鳥取空港から…鳥取駅行連絡バスで「西町」下車約400m
- ◎ お車で…鳥取自動車道・鳥取ICより約15分

◎ 当館駐車場40台駐車可能 ※なるべく公共交通機関をご利用ください

鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM
〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2丁目124 TEL.0857-26-8042 FAX.0857-26-8041
https://www.pref.tottori.lg.jp/museum/ E-mail hakubutsukan@pref.tottori.lg.jp



FOLLOW US! 当館HPはこちら

◎関連プログラム

■特別講演会「近現代版画入門」

- ◎日時:4月24日(土) 14:00~15:30 ◎会場:2階講堂(参加費無料)
- ◎講師:三木哲夫氏(兵庫陶芸美術館館長・版画史研究者)
- ◎定員:70名(申込不要・先着順)

■ギャラリートーク (本展担当学芸員による展示解説)

- ◎日時:4月10日(土)、17日(土) 各日とも14:00~15:00
- ◎会場:本展展示会場(要観覧料) ◎定員:なし

■ワークショップ

「巨大な版画で、鯉のぼりをつくっちゃおう!」(仮)

- ◎日時:5月1日(土) 14:00~16:30
- ◎会場:博物館前庭(玄関付近) ※雨天時は会議室
- ◎対象:幼児~一般
- ◎定員:20名程度
- ◎申込:4月16日(金) 8:30~ 電話のみ

◎創作コーナー「版をつくらう」を開設。あなたのつくった「版」が、こいのぼりの模様になります!

会場内に、身近なものを使って版をつくる創作コーナーを設けます。来場者のみなさんがつくった版で、5月1日のワークショップを行います。版はたくさんつくればつくるほど、これまでに類を見ない大きな版画ができるかも!

お客様の満足の **その先へ...**

MORRIS
株式会社モリックスジャパン
TEL 0857-23-3641
本社 鳥取市商業町203-6
倉吉店 倉吉市下田中町870 中瀬ビル3F
http://www.morris.co.jp/

日本通運
NIPPON EXPRESS
鳥取事業所 0857-28-0202

【いっしょにみてみて、もくようび。】
展示室に小さなお子様と一緒に
おいでいただき、気兼ねなく作品鑑
賞をしていただくための時間として、
会期中の毎週木曜日の午前中を
「子どもと一緒に鑑賞優先時間」と
しています。ベビーカーを押して、
ぜひお越しください。